



# Doll

幸福の向こう側

彼女はウィンドウに映る自分の姿に満足していた。特に今日の彼女は完璧だった。通りを行き交う人々は、立ち止まって彼女を見つめ、ため息をつく。

これこそ彼女の望んだことだ。彼女は、誰より美しいマネキンとなった。まっすぐに伸びた本来歩くためのその足は、ガラス製のステージに支えられ、その美しい手はまぶしい日差しのために額の上にかざされる事もなく、体の横で虚ろに組まれているけれど、それでも、望むものはすべて手に入れられたのだ。永遠の若さと、完璧な身体と、最新のモードに身を包む。失ったものなど取るに足らないと、彼女は思う。失った言葉、失った体のぬくもり、損なわれた自由なんて...

言葉は冷たく心に突き刺さり、体のぬくもりは傷ついた心を癒してくれることはなく、ただ流れる涙の冷たさを知っただけ。

こうして結局のところ自由になれたのだと、彼女は思う。そして、このウィンドウのガラス越しに毎日通って行く人々の中に、愛しい人の面影を探している。

もう、たくさんだ。心を永遠に閉じ込めたマネキン達が、今日も町のあちこちから、ウィンドウのガラス越しに、帰るべきところへと急ぐ人々を見つめている。



# COLUMN

鎌倉の猫事情 第五十九話



梅雨明けとともに、猫達の悩ましい季節がやってきました。長く真っ白な毛をふさふささせて豪華な安楽椅子に寝そべっている猫にも、屋根の上で退屈そうに、はっきりしない灰色の空を不安そうに見上げるドラ猫にも、まだ生まれたての可愛い赤ちゃん猫たちにも、蚤やダニは容赦なく取りついてきます。ダニは人間さまでなく猫達にも怖ろしいアレルギーをおこさせます。クウを傷だらけの姿にしたのも取りついたダニが原因だったでしょう。猫にとっては梅雨明けから秋風が吹くまではさぞかしうっとおしい季節でしょうが、見ているこちらにとっても迷惑な話です。だいたい生まれつき裸で涼しげな人間に比べて、鼻先から尻尾まで毛に被われた猫の姿はお世辞にも涼しげとは言えません。それに加えて熱く焼けたトタン屋根の上や、日差しをさえぎるものがない塀の上から追いやられるように降りてきた猫達は、不機嫌そうに耳やら首筋やら後ろ足を持ち上げては爪で掻きむしって毛やらなにやらそこら中にまき散らしているのですから、見るだけでも暑苦しいのです。今年のグーニーくんもご多聞にもれずそこら中掻きむしっているうちに、耳やら顔やらに血が滲んで辛そうです。可哀そうにもなりますが、額の傷は昔裏通りを荒らしまわった頃の古傷のせいなのです。ミルクホールの皆やお隣のキヨちゃんがあまりに喧嘩ばかりするグーニーを心配して止めるのも聞かず、連日のように自分の領域に近づくと雄猫と決戦を繰り返して生傷が絶えなかった頃に負った額の傷が悪化し、額右側に大きなハゲとなってその痕跡を残したのです。その時はどういうわけか、頭の



天辺がらくだの瘤のように膨れ上がって奇妙な猫相になり、しかもなんとなく腐臭を漂わせてもいました。人間なら生きて暮らしているのが不思議なくらいですが、猫の体はどうなっているんでしょう？ 痛そうにもせず、しゃあしゃあと暮らしていました。通る人が気味悪がったのも無理はありません。あまりに奇妙奇天烈な姿にこの猫はこの先どんなになるのかななんて、人ごとのように心配していたある日、すっかり元通りの頭になって歩いていますから、不思議に思ってたところ、マスターが昼寝しているグーニーを捕まえて、頭をぐうっと押してなんだか溜まっていたものを絞りだしてやったそうです。その間実におとなしくして痛みもなかったようで、そのまままた出掛けていったそうです。ともかく頭が二つあるみたいな姿はそれきりとなり、その痕が丸いハゲとなり、きつと毛がない分地肌も弱くなって、夏になると、そのハゲと、かぎざぎとなった耳に血を滲ませて不愉快そうです。

まあ、自業自得……ってことですか。

to be continued



# FASHION

## 大正のモードと

### 夢二のファッション

「近代の西洋の服はなるべく生々しい肉体の線を露わすようになったが、日本の着物は、肉体を包み隠すように出来ているようだね。それに日本の服装は、服装それ自身がある美しさや風情とを持っているじゃないか(中略)何といってもしかし日本の着物には、それ自身独自の美しさがあるよ。娘が振袖をあげて打ちもかねた風情なんか外国にはないだろう。」

(竹久夢二「大正風俗二枚続絵」『女性』第五巻 大正13年5月)

✂ ミルクホールオリジナル 和の小もの  
大正・昭和初期時代の絹の着物の布地を  
素材に使った和の小もの色々です

### 新作 ミルクホール製 つくり帯

ゆかたや着物を、一人で着てみたい方の為に、  
伝統帯を汗をかかずに気楽に締めて頂きたい  
ミルクホールの提案です

半幅帯蝶結び ¥2000より 名古屋帯おたいに ¥4800より

ミルクホール製アンティークシルクのかんざし ¥1200より

ミルクホール製アンティークシルクの半襟 ¥800より

ミルクホール製アンティークシルクの帯揚 ¥10000より

ミルクホール製アンティークシルクボタン各種

端布色々 新入荷 楽しい端布が沢山入りました。大き色々使い方  
色々、絞りや、紬、銘仙、モスリンなど

# Milk Hall Times

ミルクホール30周年記念・1976～2006

ミルクホールタイムス 総集編

「鎌倉ミルクホールタイムス」発行

ミルクホール及び、鎌倉の書店にて販売中 ¥1800

ミルクホールのホームページでのお申し込みもできます。

# HISTORY

## KAMAKURA・・・場所の記憶 6 鎌倉の夏祭り

鎌倉の夏祭りといえば、8月7日から9日まで開かれる八幡宮のぼんぼり祭と、その翌日10日の夜に  
海岸で打ち上げられる鎌倉の花火大会です。もともと何故この日に行われるかという、8月9日が、  
実朝祭…誕生日ということですから…とされていることと、「なごし祭」、名越祭とも夏越祭とも書かれて  
いますが、立秋の前日に行う夏の袷の行事を一連の祭儀としてそのように決めたようです。

ぼんぼり祭は、段蔓から八幡様の境内奥深くまで、二百以上ものぼんぼりの灯りがゆらゆらと揺れて  
妖しい風情があり、ゆったりと夕涼みがてら散歩すると幻想的でとても静かで素敵です。そして翌日  
には、まるで対照的に海岸で豪快な花火が打ち上げられるのです。お時間の許す方には是非一度、  
両方を一連で経験してお楽しみ下さることをお勧めします。8月9日の実朝祭は八幡宮にて朝10時  
から行われます。祭には献茶・短歌・俳句の会があり、夜のぼんぼり祭まで続きます。頼朝の次子で、  
鎌倉幕府の第三代将軍となった実朝は、古代を慕い、京文化に憧れ、「金塊和歌集」の作者であり  
ました。鶴岡八幡宮の大銀杏の木の下で、兄頼家の子  
公暁によって殺されたと伝えられています。

### 実朝のうた

箱根路を わが越えれば 伊豆の海や沖の小島に 波のよるみゆ  
大海の 磯もとどろに よする波 われてくだけて 裂けて散るかも  
山はさけ 海はあせなむ 世なりとも 君にふた心 わがあらめやも  
世の中は つねにもがもな 渚こく あまの小舟の 綱手かなしも



## ANTIQUES

ミルクホールのアンティークは、  
昭和初期の気だるさと活気がみなぎる  
混沌とした楽しさがいっぱいです。  
古き良き日本のもの、  
現代に失われた職人の技が生きる品々  
貧しくとも明日への希望に満ちた時代の  
懐かしさと出会ってください。

和洋家具  
古陶磁  
アンティーク  
古民芸  
アクセサリ  
古布・帯



### 新入荷情報

#### ♠ 和洋家具

明治から昭和初期にかけて  
主に日本で作られた和洋家具

昭和初期ミン台脚改造テーブル ¥25000  
昭和初期ガラス入り本箱 ¥38000  
大正時代水屋筆笥一段各種  
アンティークカフェチェア 特價 ¥10000より  
昭和丸椅子新入荷・文机・ちゃぶ台  
茶筆笥・卓上本棚ほか

#### ♣ 古陶磁

縄文式土器 陶片色々  
大正色絵各種新入荷 小皿 ¥300より  
明治印判銅版大皿・小皿新入荷  
好評につき再度 入荷！  
昭和20年代デッドストック四国砥部焼  
鯨染付小皿・楕円皿など 猪口・なます皿  
伊万里7寸皿各種 の入荷はありません  
伊万里青磁鉢・皿各種  
明治九谷絵皿・猪口  
李朝白磁・青磁



#### ♥ 古民芸

昭和初期鏡台  
衣桁新入荷 ¥4800  
箱各種新入荷 ¥4500より  
格子建具新入荷  
すだれ各種新入荷  
大正漆器各種  
糸巻き



#### ⚓ アクセサリー

アンティーク櫛かんざしセット各種  
クリスタルプレスレット  
色ガラス指輪・ネックレス・薔薇ピアス  
アンティークビーズバッグなど

#### ◆ アンティーク

東郷青児オリジナルカップ・皿  
のれん等  
ジャン・コクトーオリジナルグラスセット  
¥15000  
アメリカ製カーミット(セサミストリート)  
電話機(使用可) ¥18000  
不二家ポコ・ペコ人形 新入荷  
昭和初期レトロポスター新入荷  
大正婦人像額絵  
夢二  
昭和初期ボストンバッグ・トランク各種  
大正時代色ガラス各種  
昭和お菓子ピン各種 新入荷  
レプリカ照明器具各種 ¥6800より  
キューピー人形各種  
アルマイトキャラクター弁当箱各種  
額絵・スタンドグラスなど

#### ✂ 古布・帯

明治藍染布団皮 新入荷  
(90cm) ¥3000

裂き織帯各種 新入荷  
名古屋帯各種 ¥3000より  
珍品！戦争中の兜柄から、  
昭和初期のあでやかなもの  
締めやすい現代のものなど  
半幅帯 ¥2000より  
端布色々 新入荷  
楽しい端布が沢山入りました。  
大きさ色々使い色々、  
絞りや、紬、銘仙、モスリンなど  
少し前の日本の布地。



## LIVE

ハーフムーンのライブで、  
MILK HALLのBAR TIMEを  
お楽しみください

8/19 Sat. pm 7:30

by 琢磨 仁 (Jin Takuma) HALF MOONの音楽は  
琢磨 啓子 (Keiko Takuma) 愛と平和を歌います。  
<http://www.e-half-moon.com/>